

# CLニュース

## レイノルズ先生大学で講演

昨年11月4日東京都市大学/人間科学部・児童学科/井戸ゆかり教授ゼミに於て、レイノルズ先生が30名ほどの学生さんたちに Constructive Living の話をしました。観察テストでは全員0点だったそうです。

## レイノルズ先生ホスピスで講演会

8月25日アメリカ・クーズベイ南岸ホスピス “コミュニティ・ビリーブメント・センター”でレイノルズ先生の講演会が開催され、50名余の参加者がありました。介護、看護に携わる人たちが多く、レイノルズ先生の話を熱心に傾聴されました。

## カリフォルニアから

Paul Kroner  
pgk650@earthlink.net

アメリカ・カリフォルニア州に住む CL インストラクターの Paul Kroner さんは、アメリカ、日本を始め、カナダ、メキシコ、ニュージーランド、オーストラリア、ドイツ、中国、フィリピンなどに在住するインストラクターに月一回 email で “CL Newsletter” を編集発信しています。ありがとうございます。返事をすると必ずわかりやすい英語でまた email を送ってくれます。

2015/10/20

私が住むコンドミニアムの隣人数軒はこの時期ハロウィーン気分でいっぱいです。一隣人はガレージのそばに大きい黒いクモと大きい蜘蛛の巣をテラスまで這い寄っているように飾り付けています。また別の隣人は、何匹もの小さいスパイダーが玄関に向かって外壁を這っているよう並べています。今年のハロウィーンはクモの人気が高いようです。

明日、私は数日間の仕事関連のトレーニングのためにウィスコンシン州マディソンに飛行します。現在の私の仕事場は医療患者の記録のために新しいデータベースを使っているのでいろいろ学ぶべきことがあります。データベース会社は研修の機会を提供しています。ウィスコンシンは住んでいるカリフォルニアから遠く離れているので飛行に終日かかりそうです。

今回のトレーニングは2回目です。3週間前が第1回目でした。会社にはたくさんのアートワークや創造的なインテリアデザインと面白い建築物があります。人の目を引く、たくさんの優れた細部は興味深くあちこちに注意が向きます。

興味深い作品や建築物は下記でご覧になります。

<http://www.th-photo.net/Epic-Systems/>

(アメリカ/カリフォルニア州 CL インストラクター)

## 内観 Pocketbook

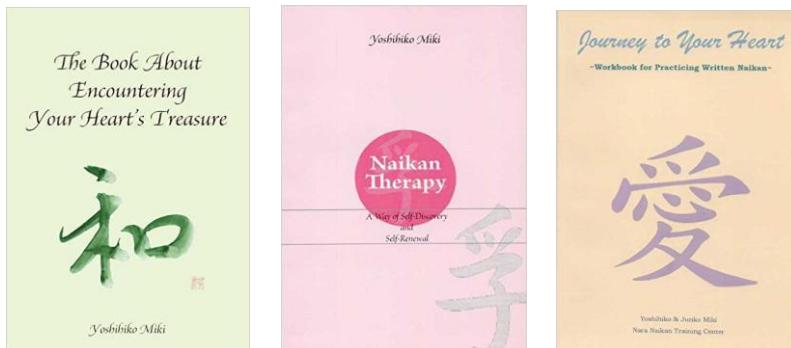
奈良内観研修所で面接指導をされている三木喜彦先生と内観面接と共にされ、奈良こころの相談室カウンセラー、CLインストラクターの三木潤子さんは、英語圏の人たちのために英語の内観手引書として3種のポケットブックを出版しました。

<http://www.nara-naikan.jp/book/>

[http://www.amazon.com/Book-About-Encountering-Hearts-Treasure/dp/4990567188/ref=sr\\_1\\_96?ie=UTF8&qid=1440992061&sr=8-96&keywords=naikan](http://www.amazon.com/Book-About-Encountering-Hearts-Treasure/dp/4990567188/ref=sr_1_96?ie=UTF8&qid=1440992061&sr=8-96&keywords=naikan)

[http://www.amazon.com/Naikan-Therapy-Way-Self-Discovery-Self-Renewal/dp/499056717X/ref=sr\\_1\\_116?ie=UTF8&qid=1440992133&sr=8-116&keywords=naikan](http://www.amazon.com/Naikan-Therapy-Way-Self-Discovery-Self-Renewal/dp/499056717X/ref=sr_1_116?ie=UTF8&qid=1440992133&sr=8-116&keywords=naikan)

[http://www.amazon.com/Journey-Your-Heart-Junko-Miki/dp/4990567161/ref=sr\\_1\\_95?ie=UTF8&qid=1440991982&sr=8-95&keywords=naikan](http://www.amazon.com/Journey-Your-Heart-Junko-Miki/dp/4990567161/ref=sr_1_95?ie=UTF8&qid=1440991982&sr=8-95&keywords=naikan)



## 季刊誌読者から

どれほどの方にどう季刊誌を読んでいただけているかと昨年11月6日にe-mailで尋ねたところ、下記のような温かい、励まし、提案のお返事をいただきました。さらに良い誌面の編集への緊張と意欲が湧いています。有り難うございました。

☆インストラクターではない方の体験談などたくさんあると良いと思います。

☆HPにて気付きを頂いております

☆用務として被災地での復興支援活動をしています。先日は中学生にCLのポイントを使って授業を行いました。中学生に人気のあったポイントは「どんな感情も時間とともに収まる」でした。楽しみに拝読しております。

☆毎々、季刊誌のご連絡を頂きましてありがとうございます。

☆ご努力に感謝し、毎回読ませていただいています。ありがとうございます。

☆「CLって何?」と言われたら必ず、CLHPを紹介し季刊誌を読んでくださいと伝えています。

☆季刊誌は、曲がっていた自分がまっすぐに戻るものさしの様で毎回楽しみに読ませていただいております。(季刊誌編集担当)

目次へ戻る